

<p><b>事業名</b></p>	<p>競技体験会＋フレンドリーマッチ</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>モデルケースとなるクラブを選定し、地域の小中学生を対象に競技体験と、他大学との対抗戦（フレンドリーマッチ）の観戦体験イベントを提供し「する」「みる」のスポーツ人口を拡大する。</p>

■対象地域の課題

熊取町 令和5年度町政運営方針 より

中学校の部活動

- ・ 教育的意義の高い活動である一方で、教師の献身的な勤務に支えられているという認識
- ・ 町内大学やスポーツ関係団体などと協力し、部活動の地域移行に向けた取組を段階的に推進

運動・スポーツ

- ・ 住民ニーズに応じた教室の開催
- ・ 「観るスポーツ」として大会等を招致し、スポーツへの参加意欲を向上機会の創出

■活用する大学スポーツ資源

本事業は本学の以下のスポーツ資源を活用して実施する。

・ クラブ指導者／クラブ学生

全国大会優勝レベルのクラブで本イベントを実施する。指導者は本学の教員であり、学生は教員志望を含めて将来ジュニア世代の指導に携わりたいと考えている者が多数在籍している。

・ スポーツマネジメントコースの教員と学生

スポーツイベントを研究する教員と、それを学ぶ学生により企画・運営を実施する。

・ 大阪体育大学 第6体育館

キャンパス内の観客席がある体育館で実施する。

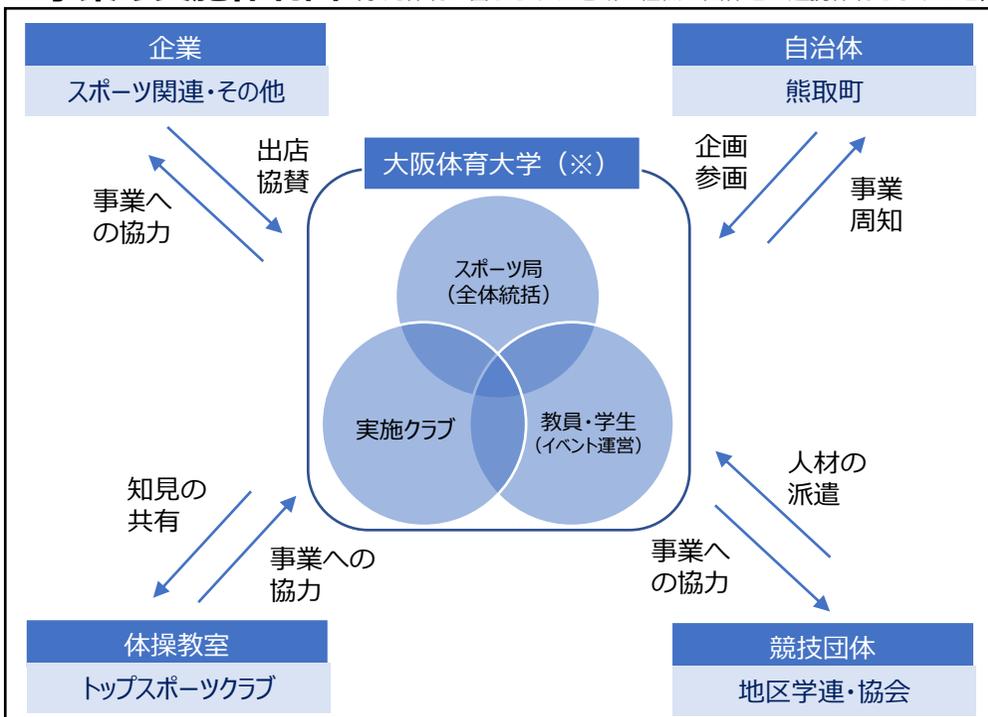
・ 大阪体育大学スポーツ局

大学のスポーツ資源を取りまとめ、学内外に企画提案するスポーツ局が本事業の全体統括となる。

■期待される事業効果

- ・ 中学校の部活動地域移行への町民の関心が向上し、今後の段階的な取り組みに対する理解が高まるが見込まれる。
- ・ 大学が町民に対する競技体験会のノウハウを得ることで、同法人内にある体操教室が検討する、今後の他競技への展開に貢献することが見込まれる。
- ・ 地元の大学トップレベルのスポーツを観戦することや、その選手に教えてもらうこと、競技体験することで、スポーツへの参加意欲の向上が見込まれる。

■事業の実施体制図（学内体制に留まらず、地域の組織・団体との連携体制も示すこと）



# 大阪体育大学 競技体験会 + フレンドリーマッチ 事業概要

